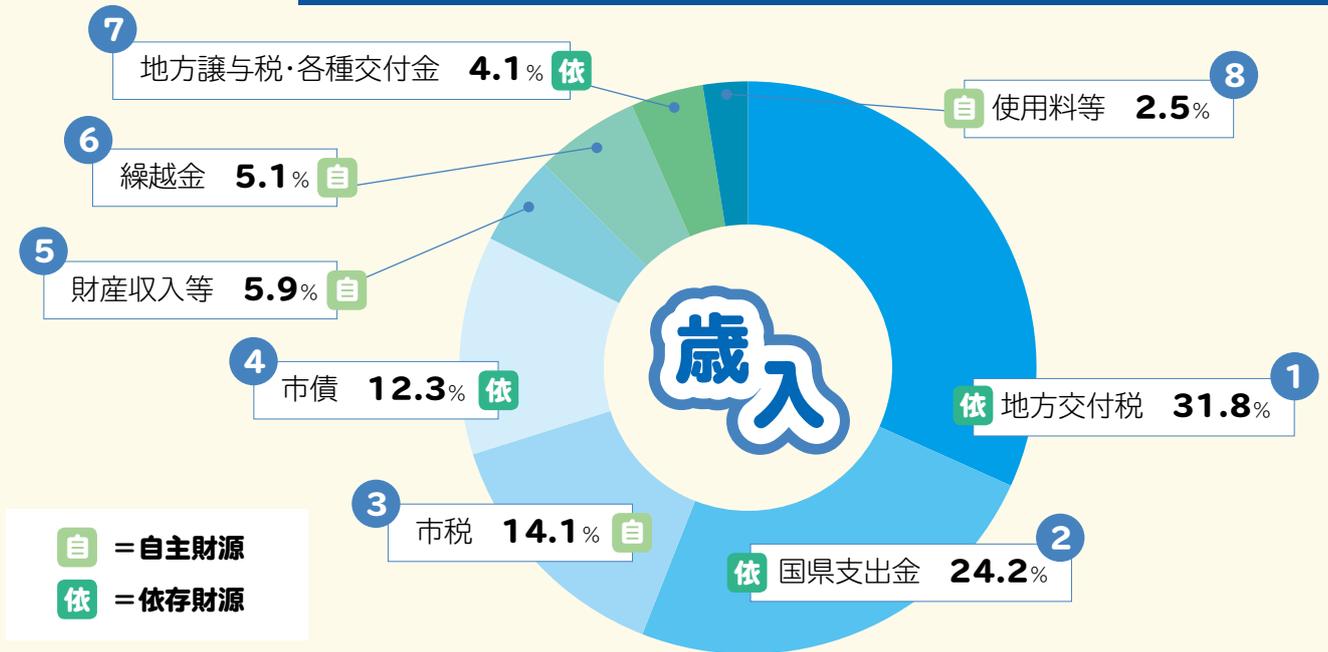


阿蘇市の決算状況

平成 27 年度一般会計及び特別会計・企業会計の決算が、市議会 9 月定例会で承認されました。皆さまから納めていただいたお金や国・県から交付されたお金がどのように使われたのかをお知らせします。

一般会計 歳入総額 202 億 65 万円(対前年比 +6.3%)



①地方交付税	64 億 1498 万円 (31.8%)	どの地域に住む住民にも一定の水準の行政サービスを提供できるよう国から交付されるお金
②国県支出金	48 億 8973 万円 (24.2%)	特定の事業を行うために国県から交付されるお金
③市税	28 億 5746 万円 (14.1%)	市民の皆さまから納めていただいた税金
④市債	24 億 9460 万円 (12.3%)	特定の事業を行うために市が借り入れたお金
⑤財産収入等	11 億 8641 万円 (5.9%)	財産収入のほか、寄附金、繰入金、諸収入
⑥繰越金	10 億 2861 万円 (5.1%)	前年から繰り越したお金
⑦地方譲与税・各種交付金	8 億 2164 万円 (4.1%)	国税や県税として徴収したものを、国や県が一定の基準により、市に対して譲与・交付するお金
⑧使用料等	5 億 722 万円 (2.5%)	使用料のほか手数料、分担金及び負担金

自主財源と依存財源の割合



問い合わせ

市役所財政課
財政係

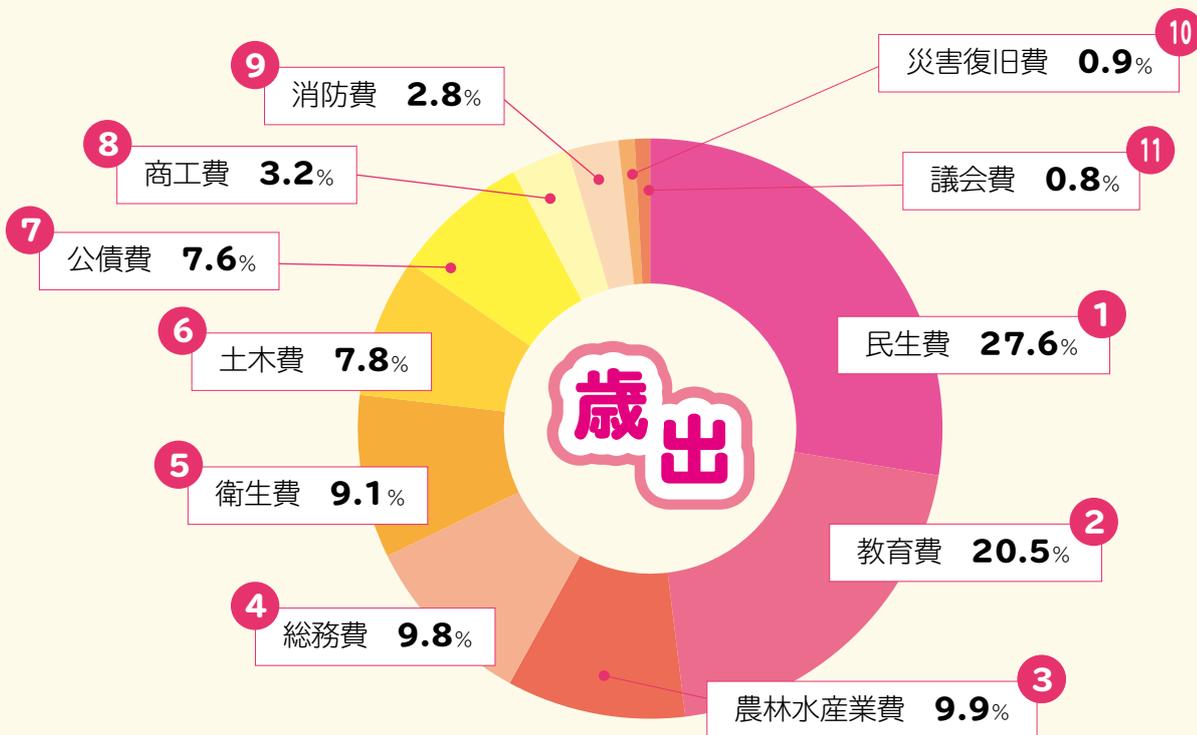
☎ 22-3204

平 成27度の一般会計決算額は、歳入が前年度より12億7202万円増の202億65万円、歳出が14億6869万円増の193億6872万円となり、歳入歳出差引額は8億3193万円となっています。

決算額増加の主な要因は平成26年度からの継続事業である一の宮中学校統合小学校整備事業の増加などによるものです。なお、平成27年度の主な事業は、12ページに掲載しております。

今後も市民の皆さまの暮らしをより一層豊かにするため、効率的かつ効果的な財政運営に努めます。

一般会計 歳出総額 193億6872万円(対前年比+7.6%)



①民生費	53億4667万円 (27.6%)	福祉のために使われるお金
②教育費	39億7072万円 (20.5%)	教育のために使われるお金
③農林水産業費	19億1080万円 (9.9%)	農林畜産業の振興のために使われるお金
④総務費	19億771万円 (9.8%)	庁舎の維持管理や交通、統計、選挙、徴税などのために使われるお金
⑤衛生費	17億6734万円 (9.1%)	ごみ処理や健康づくりなどのために使われるお金
⑥土木費	15億1893万円 (7.8%)	道路や橋、河川、公営住宅などの整備のために使われるお金
⑦公債費	14億6920万円 (7.6%)	市の借金を返済するために使われるお金
⑧商工費	6億1475万円 (3.2%)	商工、観光の振興のために使われるお金
⑨消防費	5億4568万円 (2.8%)	消防活動や防災対策のために使われるお金
⑩災害復旧費	1億6492万円 (0.9%)	災害復旧のために使われるお金
⑪議会費	1億5200万円 (0.8%)	議会運営のためのお金

平成27年度に 実施した主な事業

総務費

- マイナンバー制度導入事業
- 社会保障・税番号制度システム改修事業
- 公共施設等総合管理計画策定事業
- 地域公共交通対策事業
- 国勢調査事業
- 光ネットワーク事業

衛生費

- 合併処理浄化槽設置整備事業補助金
- 環境共生基金事業
- 予防接種・各種健診事業
- 塵芥収集運搬委託事業
- 阿蘇広域行政事務組合負担金
(RDF・し尿処理等)

土木費

- 市道新設改良事業
- 幹線道路(支線)整備事業
- 橋梁維持改修事業
- 河川維持改修事業
- 公営住宅ストック改善事業

商工費

- プレミアム商品券発行事業
- 商店街活性化・景観整備事業
- 地方創生先行型事業
- 地域振興イベント補助事業
- 健康づくりの郷推進事業
(大阿蘇元気ウォーク)

消防費

- 消防積載車等更新事業
- 消防施設等整備事業
- 阿蘇広域行政事務組合負担金(常備消防費)

災害復旧費

- 公共土木・農林水産業施設災害復旧事業
- 社会教育施設災害復旧事業

民生費

- 障害者自立支援給付事業
- 児童・育児手当給付事業
- 乳幼児・児童生徒医療費助成事業
- 保育所等緊急整備事業
- 仮設住宅等改修事業
- 生活保護事業

教育費

- 一の宮中校区統合小学校建設事業
- 一の宮中学校耐震改修等事業
- 電子黒板・電子教科書導入事業
- 阿蘇中・一の宮中学校武道場天井落下防止事業
- 阿蘇体育館太陽光パネル設置等事業
- 阿蘇給食センター改修事業

農林水産業費

- くまもと稼げる園芸産地育成対策事業
- 生産総合事業(強い農業づくり交付金)
- 阿蘇火山防災園芸対策事業
- 多面的機能支払交付金事業
- 広域農道(幹線道路)整備事業
- 中山間地域等直接支払交付金事業
- 緑の産業再生プロジェクト促進事業
- 単県林道治山事業

ことし4月に開校した一の宮小学校の校舎



特別会計と企業会計



特別会計 市が特定の事業を行う時に経理を明確にするための一般会計と区別した会計です。

会計名	歳入額	歳出額	差引額
阿蘇山観光事業	6862 万円	6862 万円	0 万円
下水道事業	6 億 8941 万円	6 億 6972 万円	1969 万円
国民健康保険事業	45 億 6549 万円	44 億 3557 万円	1 億 2992 万円
介護保険事業	31 億 8396 万円	30 億 3006 万円	1 億 5390 万円
後期高齢者医療事業	3 億 8900 万円	3 億 8164 万円	736 万円
坂梨財産区	1647 万円	606 万円	1041 万円
古城財産区	2266 万円	1846 万円	420 万円
中通財産区	2408 万円	1580 万円	828 万円
宮地財産区	3 万円	1 万円	2 万円



企業会計 市が経営する企業の会計です。

会計名	歳入額	歳出額	差引額
水道事業	収益的収入額(税抜) 4 億 8339 万円	収益的支出額(税抜) 4 億 2517 万円	収益的収支(税抜) 5822 万円
	資本的収入額(税込) 1 億 8654 万円	資本的支出額(税込) 5 億 6427 万円	資本的収支(税込) ▲ 3 億 7773 万円
病院事業	収益的収入額(税抜) 20 億 3022 万円	収益的支出額(税抜) 22 億 1705 万円	収益的収支(税抜) ▲ 1 億 8683 万円
	資本的収入額(税込) 1406 万円	資本的支出額(税込) 6759 万円	資本的収支(税込) ▲ 5353 万円

阿蘇市財政の健全化判断比率などをお知らせします

平成 27 年度決算に基づく阿蘇市の健全化判断比率及び資金不足比率は、以下のとおりいずれの指標も国の基準内であり、今後も引き続き財政の健全化に取り組みます。

▶ **健全化判断比率とは**

地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を 4 つの指標で判断するものです。

▶ **資金不足比率とは**

公立病院や下水道などの公営企業の資金不足を、事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合いを示すものです。

● **健全化判断比率**

指標名	阿蘇市	黄信号	赤信号
		早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	-	13.37%	20.00%
②連結実質赤字比率	-	18.37%	30.00%
③実質公債費比率	7.9%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	102.4%	350.0%	-

※①、②は赤字額がないため「-」表示としています。

● **資金不足比率**

会計名	阿蘇市	黄信号
		経営健全化基準
水道事業	-	20.0%
病院事業	-	
下水道事業	-	

※資金不足が生じてないため「-」表示としています。